

早島町

近年、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害が増加・激甚化してきており、町民・事業者の安全・安心を守るため、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を実質ゼロとする、脱炭素社会の実現を目指す必要があることから、2021年2月に「二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を行いました。

現在は、住宅用スマートエネルギー設備等の設置を促進するための補助を実施しています。

【担当】 町民課

【電話】 086-482-0613

矢掛町

矢掛町では、町民の方向けに高効率給湯器、蓄電池、窓断熱、V2H及びEV(軽自動車に限る)といった省エネルギー設備の導入に際しての補助を実施しています。

また、役場組織内では、エコオフィス活動に積極的に取り組んだり、各公共施設への太陽光発電設備の設置や、町内の街灯をLED化するなど矢掛町内の公共施設全体での省エネ化・温室効果ガス削減へ取り組んでいます。

【担当】 町民課 環境エネルギー係

【電話】 0866-82-1011

浅口市

脱炭素社会の実現に向けて、公用車の更新の際には、EVや環境負荷の少ない次世代自動車の導入や公共施設の照明や防犯灯等をLED照明に交換するなど、設備の高効率化を目指しています。

また、ごみの減量化・資源の再利用を図るため、生ごみ処理機購入補助金や資源回収推進団体報奨金等の補助を実施しています。

【担当】 環境課

【電話】 0865-44-9043

里庄町

2020年3月に策定した「第4次里庄町振興計画」において、低炭素社会の実現に向けて、町民・企業・行政等が協働して温室効果ガスの排出抑制に取り組むため、周知啓発を推進するとともに、町を一事業者として捉え、地球温暖化防止のための率先行動に努めることを示しています。

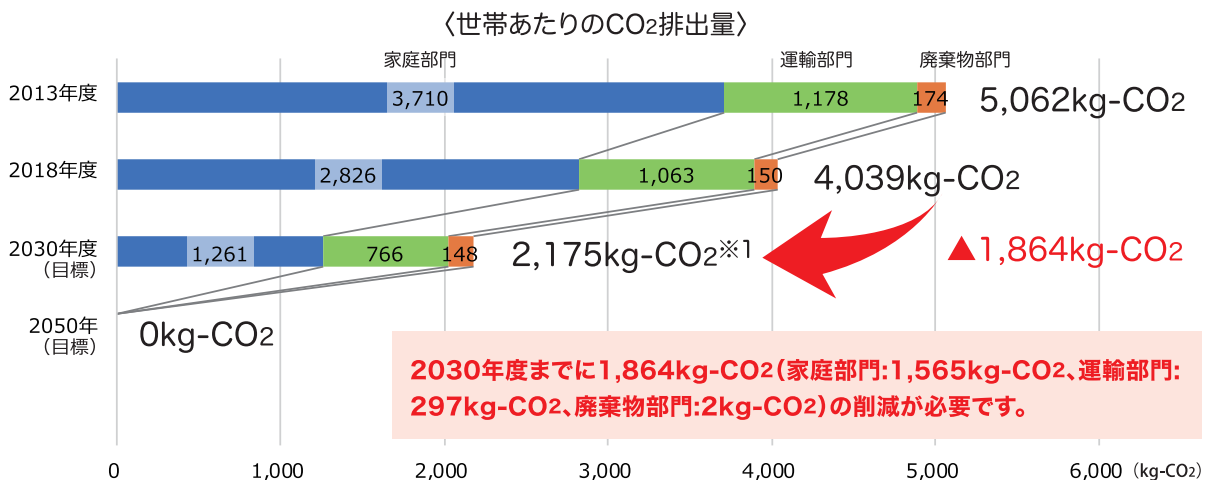
【担当】 町民課

【電話】 0865-64-3112

※補助メニューは2023年11月時点のものです。詳細は各市町にお問い合わせください。

家庭でどのくらいCO₂を削減すればよいの？

日本では、2018年度時点で一世帯あたり年間4,039kg-CO₂が排出されています。2030年度までに**1,864kg-CO₂の削減が必要**であり、2050年までには実質ゼロにする必要があります。



※1：2030年度の排出量については、国の「地球温暖化対策計画」における部門別目標(家庭部門：2013年度比▲66%、運輸部門：同▲35%、廃棄物部門：同▲15%)をもとに算出
出典：日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2021年度)確報値(温室効果ガスインベントリオフィス)をもとに作成